

火山灰対策用ルーフトレンキャップ ハイフィルターキャップ 取扱説明書

対象製品

ステンレス製 よこ引き用



製品符号：HFC-H

この度は、カネソウ製品をご使用いただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をご一読いただきますようお願いいたします。
ご不明な点やお気付きの点がございましたら、下記までご連絡ください。

カネソウ株式会社

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81番地

TEL (059) 377-3232 FAX (059) 377-3905

東京支店

TEL (03) 3433-6645

大阪営業所

TEL (06) 7639-5870

仙台営業所

TEL (022) 214-8088

福岡営業所

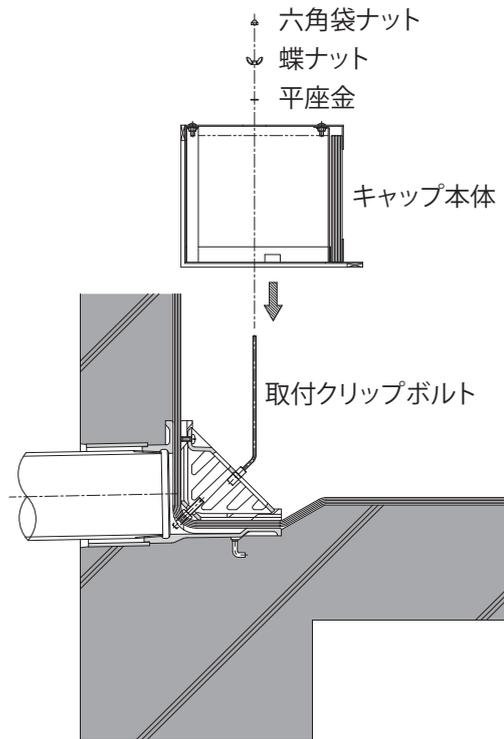
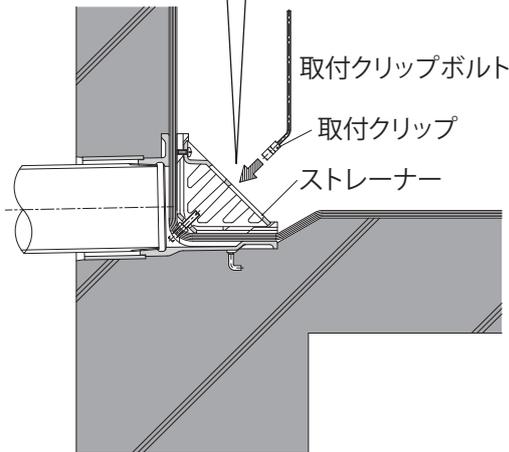
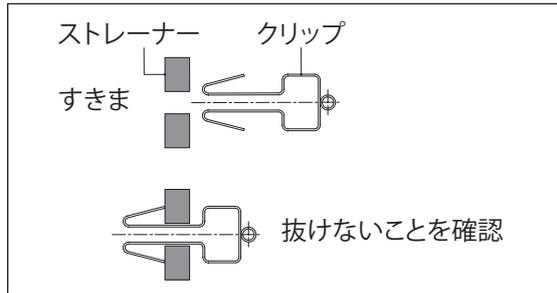
TEL (092) 432-2532

URL: <http://www.kaneso.co.jp/> E-mail: info@kaneso.co.jp

この内容は2025年6月現在のものです。仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

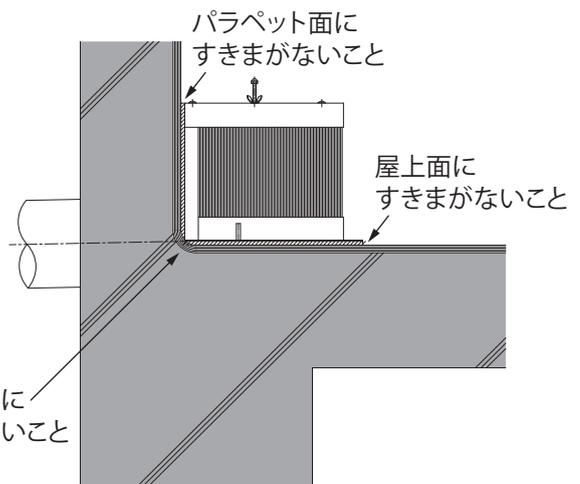
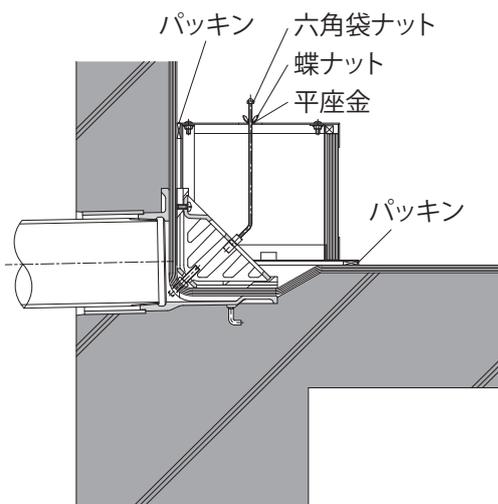
396-3K

取付手順



1 ルーフドレンのストレーナーの開口部に、取付クリップボルトのクリップ部を差し込みます。クリップは、ルーフドレンの幅方向のほぼ中心に取り付けます。取付後、クリップが簡単に外れないことを確認してください。

2 キャップ本体の天板に開いている長穴に、取付クリップボルトを通します。この時、ルーフドレンとキャップ本体の幅方向の中心が、ほぼ同じになるよう位置合わせをしてください。



3 キャップ本体に取り付けられているパッキンが、パラペット面と屋上面に全面密着していることを確認し、平座金、蝶ナット、六角袋ナットを取付クリップボルトに締め付けます。

4 パッキンと屋上面、パラペット面、コーナー部にすきまがないこと、キャップ本体が簡単に動かないことを確認し取付完了です。すきまが生じている場合は、パッキン(別売)を増し張りして、すきまをなくしてください。

取付時注意事項

- ① 取り付けを行うルーフトレンの周囲の清掃を行ってください。ルーフトレン周辺には、砂やホコリ、ゴミ、落ち葉などが堆積している場合があります。砂、ホコリ、ゴミ、落ち葉などを必ず除去してください。
- ② 「ハイフィルターキャップ」は、ルーフトレンの「ストレーナー（排水目皿）」に固定します。ストレーナーが、ルーフトレン本体にねじ等で確実に固定されているかご確認ください。ストレーナーがルーフトレン本体に固定されていないと、キャップがストレーナーと共に、風や地震、人などによって動いてしまい、ビル屋上から落下する危険性があります。
- ③ 「ハイフィルターキャップ」は、ルーフトレンの「ストレーナー（排水目皿）」に取付クリップボルトを用いて固定します。クリップ部をストレーナー開口部（すきま）に挿入してください。挿入したクリップの爪部がストレーナーに引っ掛かり、クリップが簡単に抜けてこないことを確認してください。
クリップが簡単に抜けたり、しっかり固定されない場合は、クリップの爪部の間隔をマイナスドライバー等で広げてから、ストレーナー開口部に挿入してください。
- ④ クリップを外す場合は、ストレーナーをルーフトレン本体から外し、ストレーナーの裏側より、プライヤーでクリップの爪部を挟みながら外してください。
- ⑤ ルーフトレンの中心と「ハイフィルターキャップ」の中心がほぼ同じになっているか確認してください。
- ⑥ 「ハイフィルターキャップ」固定用の蝶ナットが、キャップが動かない程度に締め付けられ、キャップに取り付けられているパッキンが、屋上面と全面密着しているか確認してください。
蝶ナットの締め付けが緩いと、キャップが動いて屋上面との間にすきまが生じてしまう恐れがあります。

メンテナンスについて

- ① 1か月に1度、ハイフィルターキャップ本体と周囲の目視点検を行い、砂や落ち葉、ゴミなどが堆積している場合は清掃してください。
特に、屋上緑化を行っている場合や、近くに公園、運動場、樹木などがある場所では、フィルターが目詰まりを起こしやすいため、設置場所の環境に応じて点検・清掃の周期を判断してください。
また、台風や豪雨の後も、必ず点検を行ってください。
- ② フィルターに目詰まりがないか確認してください。目詰まりがある場合は、ハイフィルターキャップを外し、キャップの内側より散水ノズルのジェット噴射等で水洗して、砂やゴミを取り除いてください。水洗で目詰まりが解消されない場合は、フィルターの交換を行ってください。フィルターを洗浄する際、金属製ブラシなど硬いブラシでフィルター表面を擦らないでください。フィルターが破損する恐れがあります。
- ③ メンテナンス時に、ハイフィルターキャップの位置ズレ、固定しているクリップや蝶ナットに緩みがないか確認してください。位置ズレや緩みがある場合は、取付時と同様に固定し直してください。